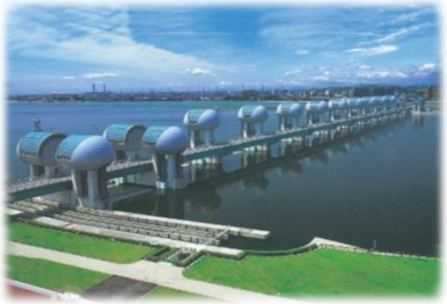
令和６年度　事業概要



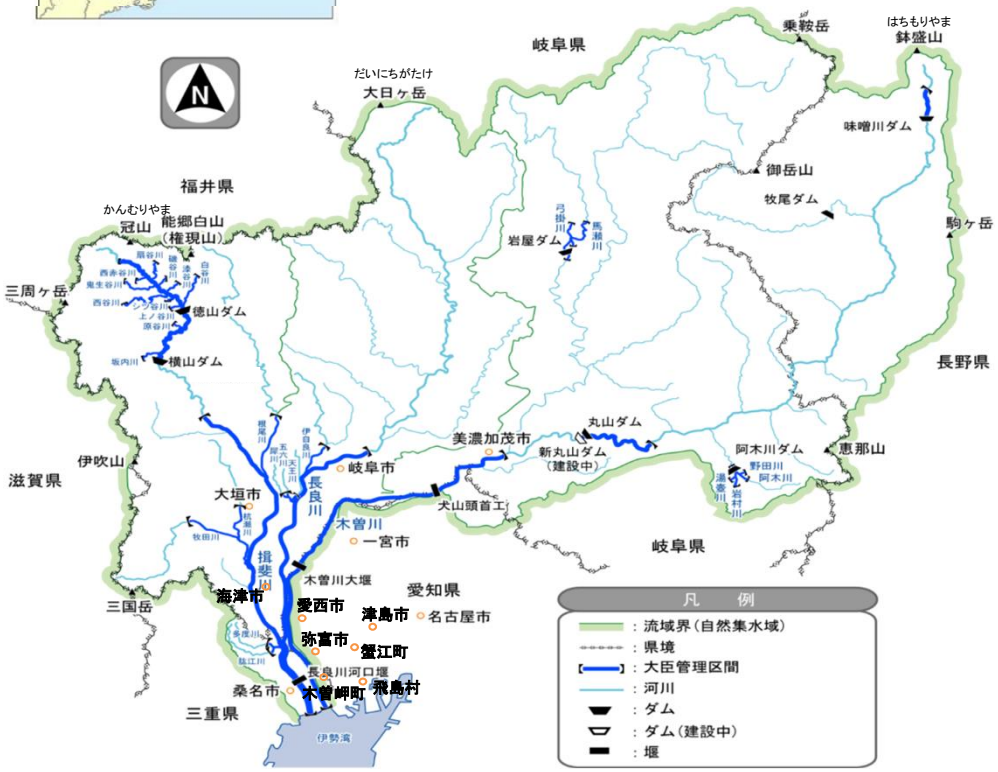
国土交通省　中部地方整備局
木曽川下流河川事務所

1．木曽三川の概要

木曽三川は、木曽川・長良川・揖斐川の三川を幹川として、山地では峡谷をなし、我が国最大の海抜ゼロメートル地帯を有する濃尾平野を南流し、伊勢湾に注ぐ我が国有数の大河川です。

◆木曽三川流域図

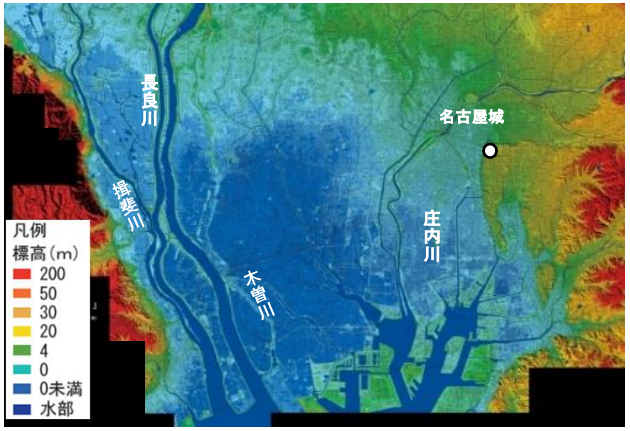
	流域面積	幹川流路延長
木曽川	5,275km2	229km
長良川	1,985km2	166km
揖斐川	1,840km2	121km



◆木曽三川下流域の特徴

- 下流部に広がる濃尾平野は我が国最大のゼロメートル地帯であり、万が一、堤防が決壊した場合、壊滅的な被害となる恐れがあります。

木曽三川下流域空中写真



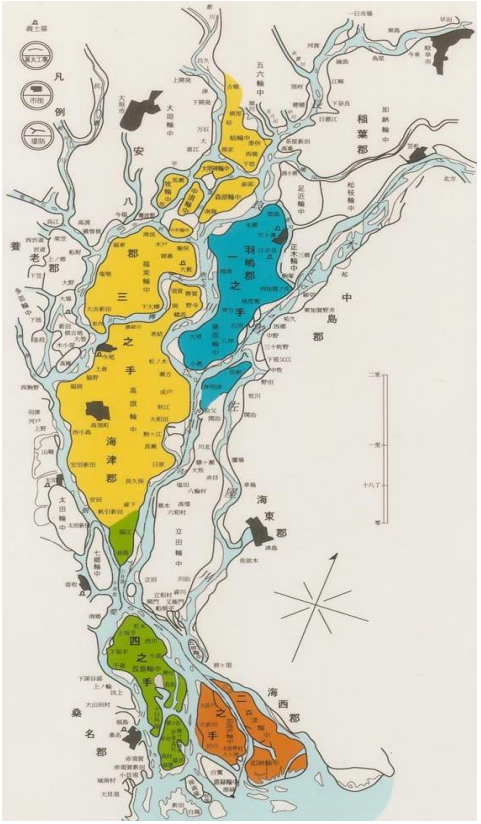
デジタル標高地形図

2．木曽三川の歴史

木曽三川下流部は、木曽川、長良川、揖斐川をはじめとした多数の川が網目のようにつながっていたため、昔から多くの洪水に苦しめられてきました。

◆木曽三川の治水の歴史

- 江戸時代初期、多くの輪中を形成し、家や田畑を水害から守ってきました。
- 江戸時代中期、江戸幕府は木曽三川の分流はじまりとなる治水工事（宝暦治水）を薩摩藩に命じました。
- 明治時代には、ヨハニス・デ・レーケにより三川を完全に分流する河川改修がおこなわれ、現在の三川が分離した姿となりました。



宝暦治水：河川改修図

千本松原

【千本松原】
揖斐川と長良川の背割堤1km余にわたる松並木。薩摩藩士が宝暦5年（1755年）、治水工事の完成直後に千本の苗を植えたものと伝えられている。

船頭平閘門

【船頭平閘門】
明治改修において三川が分離された後も木曽川と長良川の間を船が行き来するために作られた閘門。

ケレップ水制

【ケレップ水制】
明治改修の際に低水路の固定と流水の衝撃緩和を目的に設置されたオランダ式水制。

◆近年の災害

- 昭和34年9月26日伊勢湾台風（台風第15号）による、高潮や洪水により、死者・行方不明者5,098人、被災者数約120万人に達する被害をもたらしました。
- 近年も全国的に台風・大雨等による水災害が激甚化・頻発化しており、河川整備等による事前の防災対策を加速化するとともに、流域全体のあらゆる関係者が協働して行う「流域治水」を推進しています。

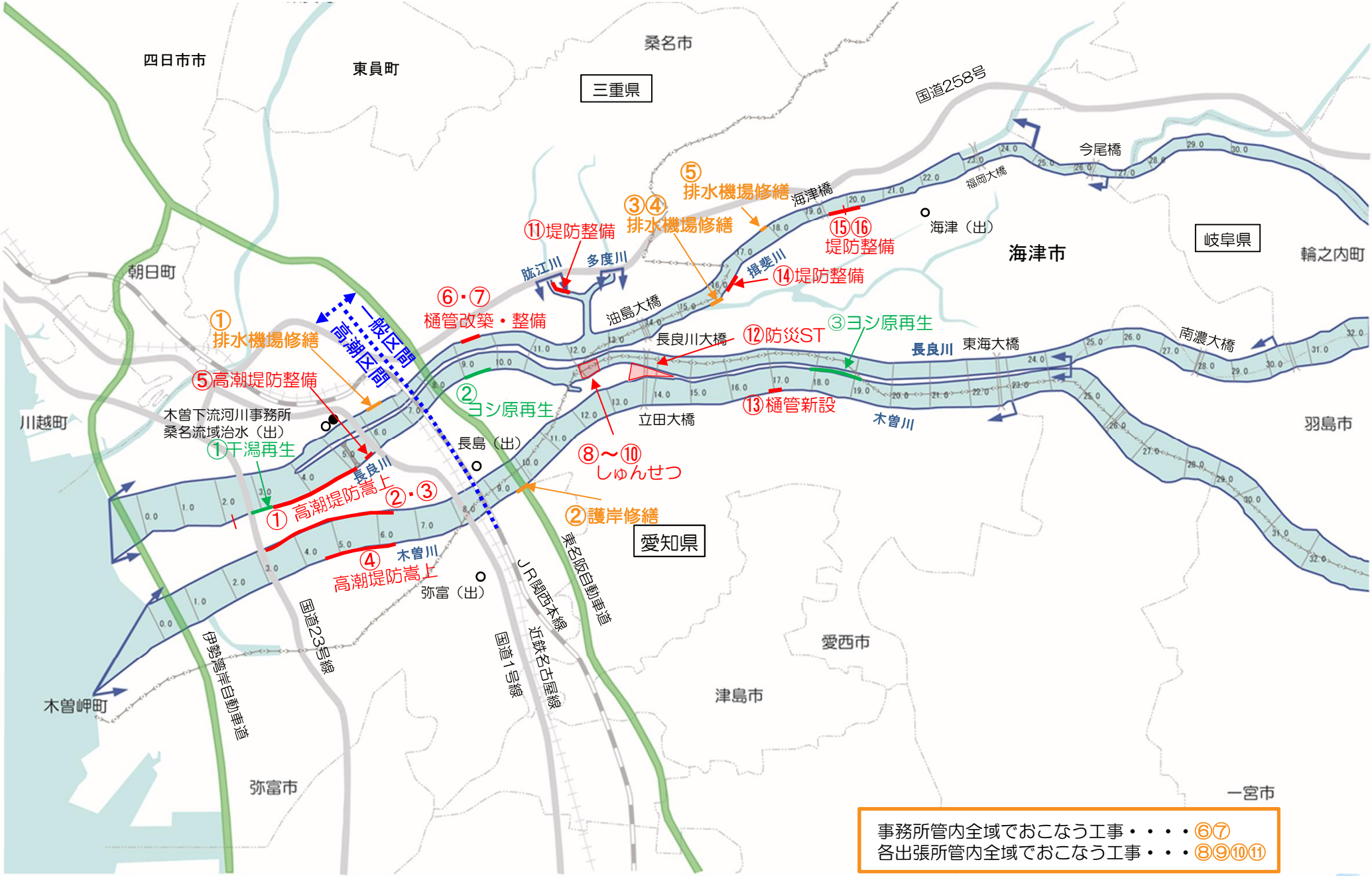
宅地浸水・倒壊

仮締切工事完了時

伊勢湾台風時の様子

令和６年度　河川改修・環境整備・維持修繕　工事予定箇所

木曽川下流河川事務所管理区間



事務所管内全域でおこなう工事・・・・⑥⑦
各出張所管内全域でおこなう工事・・・⑧⑨⑩⑪

※工事予定箇所は今後変更となる場合があります。

改修工事

番号	工事名	地先	工事内容
①	令和5年度　揖斐川赤地高潮堤防嵩上工事	桑名市長島町赤地地先	高潮堤防嵩上工事
②	令和5年度　木曽川福豊高潮堤防嵩上工事	桑名市長島町福豊地先	高潮堤防嵩上工事
③	令和5年度　木曽川松ヶ島高潮堤防嵩上工事	桑名市長島町松ヶ島地先	高潮堤防嵩上工事
④	令和5年度　木曽川近江島高潮堤防嵩上工事	桑名郡木曽岬町近江島地先	高潮堤防嵩上工事
⑤	令和6年度　長良川高潮堤防整備工事	桑名市長島町十日外面地先	高潮堤防整備工事
⑥	令和3年度　揖斐川御砂樋管改築工事	桑名市大字下深谷地先	樋管改築工事
⑦	令和6年度　揖斐川御砂樋管機械設備工事	桑名市大字下深谷地先	樋管整備工事
⑧	令和5年度　長良川上坂手河道整備工事	桑名市長島町上坂手地先	しゅんせつ工事
⑨	令和5年度　長良川福原河道整備工事	愛西市立田町福原地先	しゅんせつ工事
⑩	令和5年度　長良川福原しゅんせつ工事	愛西市立田町福原地先	しゅんせつ工事
⑪	令和6年度　肱江川堤防整備工事	桑名市多度町香取地先	堤防整備工事
⑫	令和6年度　木曽川福原地区河川防災ステーション整備工事	愛西市立田町福原地先	防災ステーション整備工事
⑬	令和5年度　葛木樋管新設工事	愛西市葛木町高田地先	樋管新設工事
⑭	令和6年度　木曽川下流管内揖斐川堤防整備工事	海津市海津町帆引新田地先	堤防整備工事
⑮⑯	令和5年度　揖斐川本阿弥新田上流（下流）工事	海津市海津町本阿弥新田地先	堤防整備工事

環境工事

番号	工事名	地先	工事内容
①	令和6年度　木曽三川下流部環境整備工事（干潟再生）	桑名市長島町福豊地先	干潟再生工事
②	令和6年度　木曽三川下流部環境整備工事（ヨシ原再生）	桑名市長島町千倉地先	ヨシ原再生工事
③	令和6年度　木曽三川下流部環境整備工事（ヨシ原再生）	愛西市塩田地先	ヨシ原再生工事

維持修繕工事

番号	工事名	地先	工事内容
①	令和5年度　揖斐川沢北排水機場操作制御設備修繕工事	桑名市東汰上地先	排水機場修繕工事
②	令和5年度　木曽川五明地区護岸修繕工事	弥富市五明地先	護岸修繕工事
③	令和6年度　揖斐川高須輪中排水機場発電機クーラ修繕工事	海津市海津町万寿新田地先	排水機場修繕工事
④	令和5年度　揖斐川高須輪中排水機1号主原動機更新工事	海津市海津町万寿新田地先	排水機場修繕工事
⑤	令和5年度　揖斐川南部排水機場操作制御設備修繕工事	海津市南濃町田鶴地先	排水機場修繕工事
⑥	令和6年度　木曽川下流管内河川整備工事	【木曽川下流河川事務所管内】	木曽川下流河川事務所管内維持工事
⑦	令和6年度　木曽川下流管内管理施設修繕工事	【木曽川下流河川事務所管内】	木曽川下流河川事務所管内維持工事
⑧	令和5年度　海津出張所管内堤防維持管理修繕工事	【海津出張所管内】	出張所管内維持工事
⑨	令和5年度　桑名流域治水出張所管内堤防維持管理修繕工事	【桑名流域治水出張所管内】	出張所管内維持工事
⑩	令和5年度　長島出張所管内堤防維持管理修繕工事	【長島出張所管内】	出張所管内維持工事
⑪	令和5年度　弥富出張所管内堤防維持管理修繕工事	【弥富出張所管内】	出張所管内維持工事

3．河川改修事業（高潮区間）

令和3年度から令和7年度は、国土強靭化の取組の加速化・深化のために「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」として、高潮堤防の耐震対策、堤防整備、樋管改築、河道掘削を重点的・集中的に進めていきます。

◆〔木曽三川河口部耐震対策事業〕①・②・③・④

- 木曽三川河口部の、高潮区間（高潮・波浪の影響を受ける区間）においては、堤防全面を コンクリート等により被覆した高潮堤防が整備されています。
- しかし、南海トラフ巨大地震などによる、津波の遡上が予測され、また地震に伴う地盤の液状化により、堤防の沈下が発生するおそれがあります。
- そのため、地震による高潮堤防の沈下の抑制を行い、浸水被害の軽減を図ることを目的として、高潮堤防に対する天端盛土等の対策を現在進めております。

桑名市太平地先

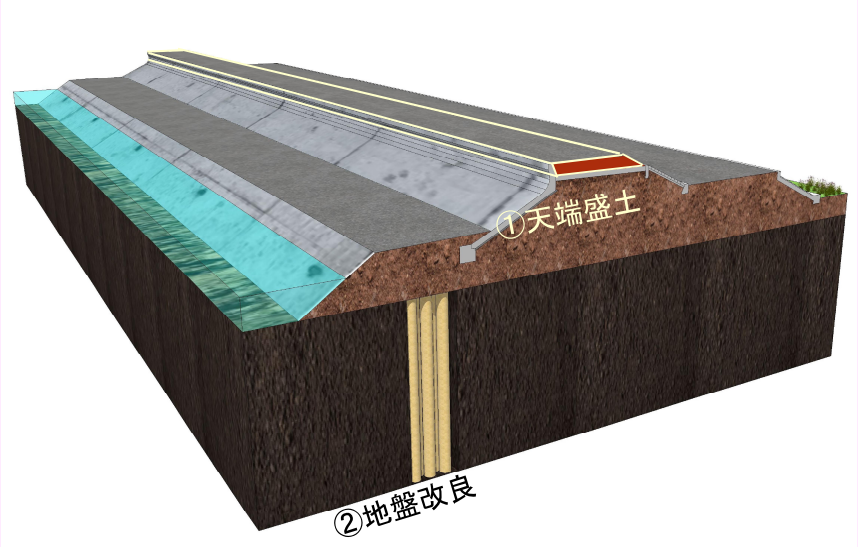
耐震対策工事概要

平均年最大規模相当の高潮※による浸水被害の恐れのある区間に対して、以下の対策を実施。

①天端盛土（令和3年度より実施中）地盤の液状化によって沈下する堤防の高さを嵩上げにより確保する。

②地盤改良（今後、必要な区間において実施）地盤の液状化を最小限に抑え、堤防の高さを確保する。

※木曽川水系河川整備計画の目標としている高潮であり、数年に一度発生すると考えられる高潮



3．河川改修事業（一般区間）

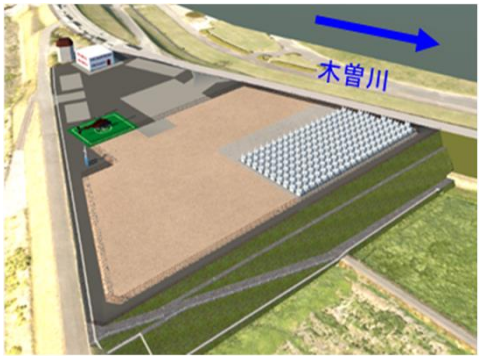
◆〔揖斐川深谷地区堤防整備事業〕⑥・⑦

- 揖斐川右岸深谷地区（桑名市）の御砂樋管周辺においては堤防の高さ及び断面が不足しており、堤防整備と併せて樋管の改築を実施しています。

揖斐川深谷地区堤防整備事業

◆〔木曽川福原地区河川防災ステーション整備事業〕⑫

- 木曽川水系における流域治水の一環として、木曽川（福原地区）において防災ステーション整備等を実施しています。



木曽川福原地区河川防災ステーション整備事業

◆〔揖斐川本阿弥新田地区堤防整備事業〕⑮・⑯

- 揖斐川左岸本阿弥新田地区（海津市）において、堤防嵩上を実施しています。

揖斐川本阿弥新田地区堤防整備事業

◆〔長良川しゅんせつ事業〕⑧・⑨・⑩

- 長良川において、河川整備計画における目標流量（戦後最大洪水）を安全に流下させるために、河道掘削を引き続き実施しています。

長良川下流域しゅんせつ事業

4．環境整備事業

木曽三川下流部の豊かで多様な水際環境を再生するため、地域との協働により、ヨシ原及び干潟再生事業やニホンウナギをシンボルとした生態系ネットワーク構築を進めていきます。

◆木曽川下流域自然再生事業①･②･③

- 河川全体を動植物の良好な生息場とするために、水際環境の再生を図っています。今年度も引き続き、ヨシ原及び干潟再生事業を実施します。

養浜による干潟再生整備状況

ケレップ水制でのヨシ原再生整備状況

◆ニホンウナギ生態系ネットワークの推進

- 木曽三川下流域における豊かな生態系の構築のために、海から川の上流まで移動するニホンウナギをシンボルとして生態系ネットワークの構築に取り組んでいます。研究機関と連携した調査、地域と連携した教育活動、広報活動を実施します。

地域の小学生とのウナギ生息調査

5．河川管理

延長約156kmの管理区間において、堤防除草や河川巡視、河川管理施設の点検等により河川の状況把握を行うとともに、河川管理施設の機能維持のため、維持修繕工事、施設の補修・更新等の対応、また河川管理に支障となる不法行為等への対策を実施しています。

◆河川管理施設の巡視・点検

- 堤防及び護岸、水門6施設、樋門・樋管20施設、排水機場7施設、船頭平閘門、赤須賀陸閘等河川管理施設の巡視、点検及び操作を行い、河川管理施設が正常な状態であるか、状況把握を行います。

河川巡視

◆適正な水面利用の推進

- 全ての河川利用者が安全に利用できる河川を目指し、木曽三川下流部水面利用協議会では、合同パトロールによる水面利用ルールの周知活動のほか安全で快適な水面利用の向上を図るための活動を行います。

合同パトロールの実施

◆河川管理施設の維持管理

- 点検の結果、老朽化した河川管理施設や緊急的な対策の必要性がある河川管理施設の修繕・更新を実施します。

矢板護岸の補修

主原動機更新

◆不法係留船対策

- 木曽三川下流部では約200隻の不法係留船が存在しているため、木曽三川下流部船舶対策協議会において関係機関とその対策を協議し、計画的な不法係留船対策を進めています。

所有者不明船に対する
簡易代執行の実施

6． 国営木曽三川公園事業

国営木曽三川公園は、木曽川・長良川・揖斐川の木曽三川が有する広大なオープンスペースと豊かな自然環境を活用し、東海地方の人々のレクリエーション需要の増大と多様化に応えるために設置された公園です。今年度は、万寿新田広場の追加開園を予定しているほか木曽三川公園センターの大規模修繕などを進めます。

◆アクアワールド・大江緑道の追加開園

- 水郷地域の豊かな自然・歴史・景観を感じながら回遊する水辺の散歩道として整備している大江緑道の一部となる、万寿新田広場を令和6年度（予定）に追加開園します。

万寿新田広場

◆長良川サービスセンターの施設更新

- 2026年第20回アジア競技大会・アジアパラ競技大会ボート競技の会場候補となっている長良川サービスセンターのボートコースについて、老朽化した施設の更新を進めていきます。

長良川サービスセンター

◆木曽三川公園センターの大規模修繕

- 展望タワーのエレベーター改修の工事を進めます。また、老朽化が著しい「水と緑の館」の改築に着手し、歴史文化や自然環境を学ぶ総合公園としての魅力向上を図ります。

木曽三川公園センター（整備後パース）

◆東海広場の芝管理

- 自動芝刈機の試験導入

東海広場のパークゴルフ場において、芝管理の効率化を図るため、自動芝刈機の導入を試験的に行っています。効果を検証しながら順次導入を進めてまいります。

自動芝刈機　試験導入

令和６年度　公園事業工事予定箇所

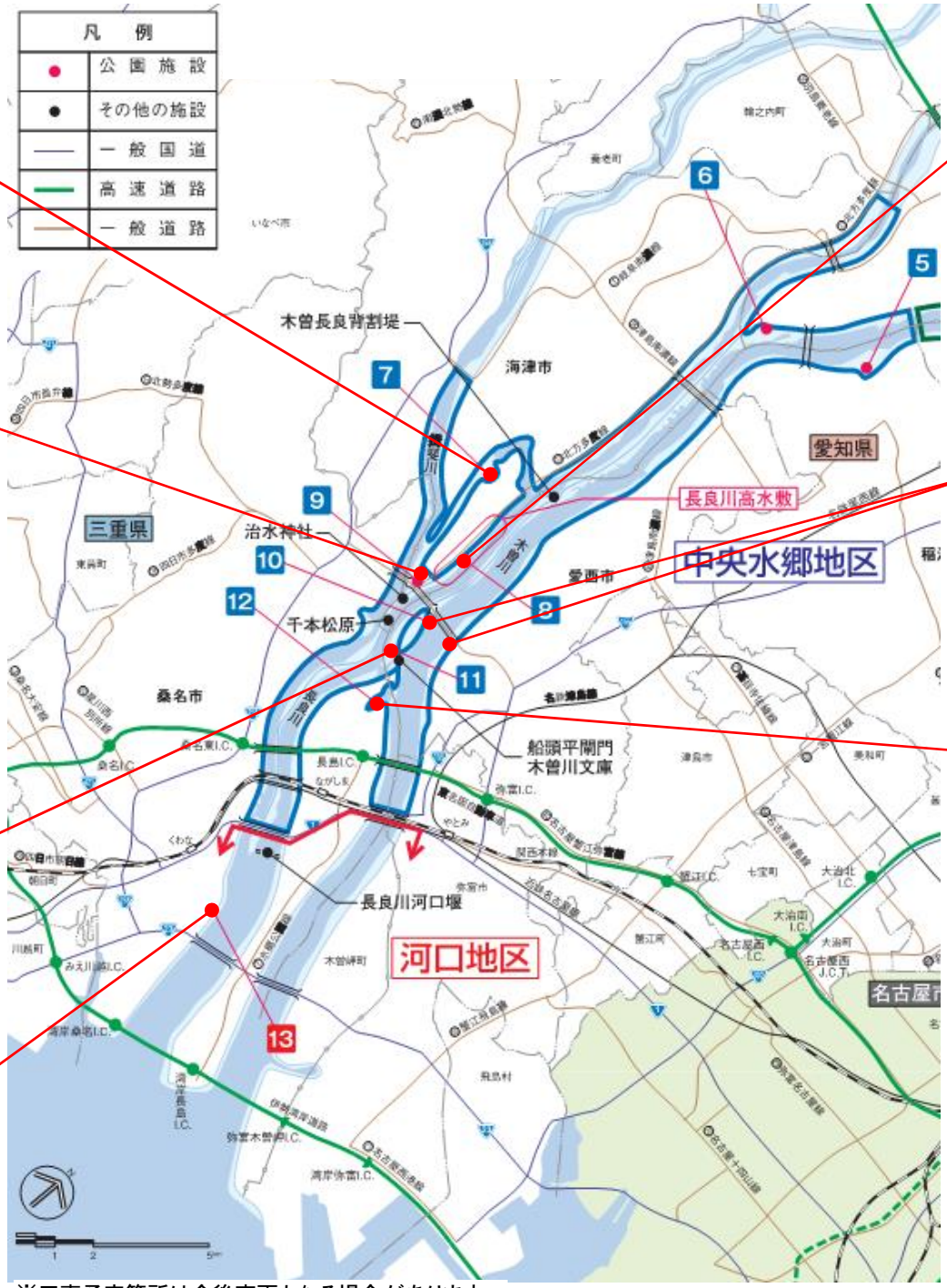
7 アクアワールド水郷パークセンター
岐阜県　海津市

9 木曽三川公園センター
岐阜県　海津市

工事予定
①令和5年度　木曽三川公園展望タワーエレベーター改修工事
②令和5年度　木曽三川公園センター外構整備工事
③令和5年度　木曽三川公園センター受変電設備工事
④令和5年度　木曽三川公園センター通信設備整備工事
⑤令和5年度　木曽三川公園センター予備電源設備工事
⑥令和6年度　木曽三川公園センター再整備工事
⑦令和6年度　木曽三川公園センター水と緑の館新築工事

11 船頭平河川公園
愛知県　愛西市

13 桑名七里の渡し公園
三重県　桑名市



8 長良川サービスセンター
岐阜県　海津市

工事予定
①令和6年度　木曽三川公園施設更新工事

10 東海広場
愛知県　愛西市

12 カルチャービレッジ
三重県　桑名市

5 サリオパーク祖父江（ワイルドネイチャープラザ）
6 桜堤サブセンター
は木曽川上流河川事務所

※工事予定箇所は今後変更となる場合があります。

7．防災・危機管理

◆広域避難実現プロジェクト

- 高潮・洪水等で広域的、長期的な浸水が発生した状況においても犠牲者ゼロを目指し、流域8市町村とともに広域避難実現に向けた取り組みを進めています。

広域避難実現プロジェクト
リーフレット

◆防災訓練

- 風水害及び地震による自然災害などの災害時に備え、地域の自治体、関係機関と各種訓練を実施しています。
- 災害が発生した場合に迅速な対応をするため、排水ポンプ車、照明車等の災害対策車両の操作訓練を定期的に実施しています。

木曽三川連合水防演習

災害対策車両の操作訓練

◆防災啓発・地域文化の発信

- 大規模水害に備える認識を高めるため、小・中学校における防災教育の推進や防災フェア等への参加、などの防災広報を積極的に実施します。
- 木曽三川の歴史や三川分流などの社会資本ストックの重要性を伝えるため、木曽三川流域の治水・利水・環境の歴史・文化を紹介する「KISSO」を発行するほか、木曽三川流域開放講座を開講します。

授業参観で実施した防災授業

木曽三川
歴史・文化
調査研究
資料
「KISSO」

◆災害時の支援（TEC-FORCE）

- 災害時に県市町村の要請によって国土交通省が保有する災害対策車両・応援職員を派遣しています。
- 被災地にTEC－FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣し、被災状況調査、被害の拡大防止、早期復旧に関する地方公共団体等の支援を行います。

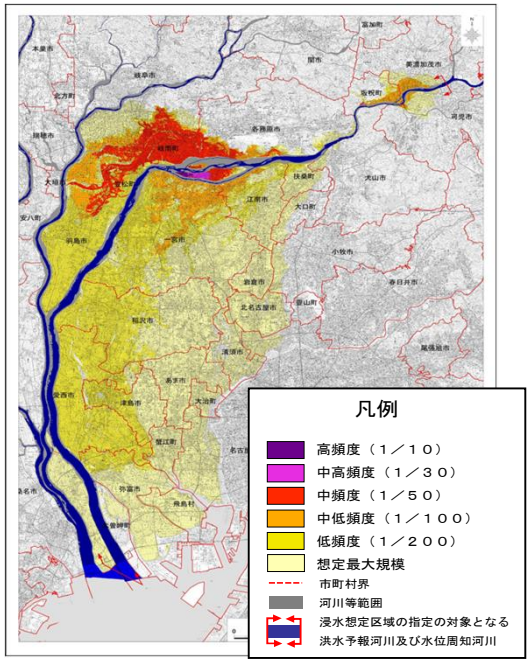
台風第15号により被災した静岡
県島田市でのTEC-FORCE活動

8．地域との連携

◆流域治水プロジェクト

- 気候変動による水害の激甚化・頻発化に備えるため、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる治水対策「by ALLの流域治水」を進めます。
- 今後、水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの検討等を推進するため、「水害リスクマップ※」の公表を進めていきます。

※降雨規模ごとの浸水範囲を重ね合わせた地図



木曽川の氾濫を想定した
水害リスクマップ（短期河道）

◆住民との連携・協働による河川管理

- 地域の特徴にあったよりよい木曽三川を目指すため、河川の美化・清掃活動等、木曽三川下流アダプト団体や河川協力団体の皆様と協働して河川の管理を行います。

河川協力団体との清掃活動

◆河川空間のオープン化

- 水辺空間の利活用を通じた観光振興や健康増進等により地域活性化に貢献する「まちと水辺が融合した良好な空間形成（かわまちづくり）」を推進するため、市町や地域住民等と連携を深めていきます。

水辺を利用した地域イベント

9． 最新の取り組み

◆DXの取り組み

- スカイバーチャルツアー

　ドローンで撮影した360度画像を用いて木曽三川下流部スカイバーチャルツアー（K3SVT）を作成し、ウェブサイトで公開しております。

　普段みられない角度から川の様子をみることができますので、是非ご覧ください。

「木曽川三川下流部スカイバーチャルツアー」
URL：https://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/sky_virtual_tour/index.html

スカイバーチャルツアー　操作画面

- VRを活用した土のう設置訓練

　緊急時、尾張大橋・伊勢大橋両岸において、越水を防止するため、大型土のう設置の設置を行っております。国道１号等の交通への影響を与えず、かつ「大型土のう設置・撤去」及び「通行止め」などの緊急対策を実環境に近い環境で実施し、課題を抽出するとともに、緊急時の円滑な対応を目的として、仮想空間上において訓練を実施します。

VR空間での訓練

◆GXの取り組み

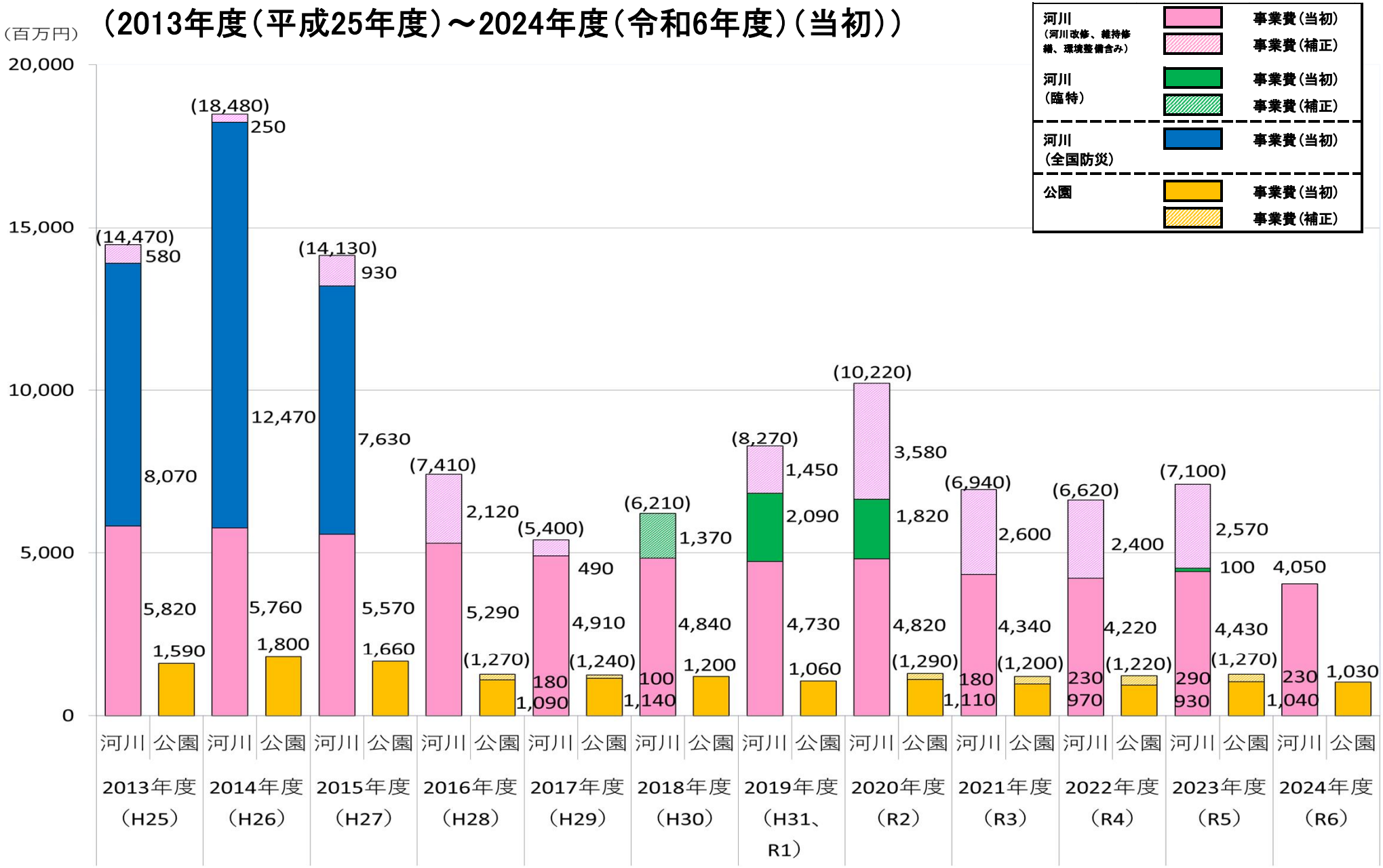
- 低炭素型コンクリート

　低炭素型コンクリートとは、製造過程でCO2の排出量を削減した環境にやさしいコンクリートです。
木曽川下流河川事務所では、カーボンニュートラルの実現に向け、環境に配慮した施工に努めます。

低炭素型コンクリート　施工事例

１０．事業費

◆事業費の推移
（2013年度（平成25年度）～2024年度（令和6年度）（当初））

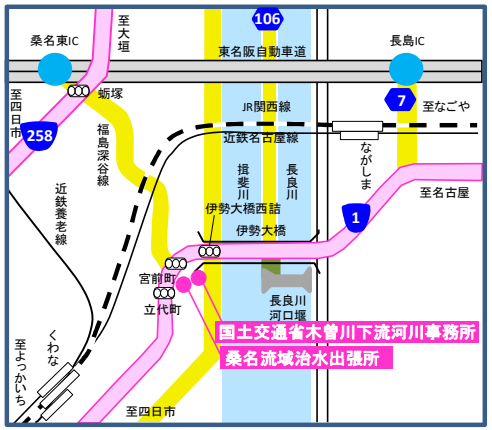


※ 各年度の事業費は、補正予算等を含めた合計の事業費　　※ 事業費は、業務取扱費を除く

※ 令和5年度補正予算・令和6年度当初予算合計、河川：6，620百万円・公園：1，260百万円

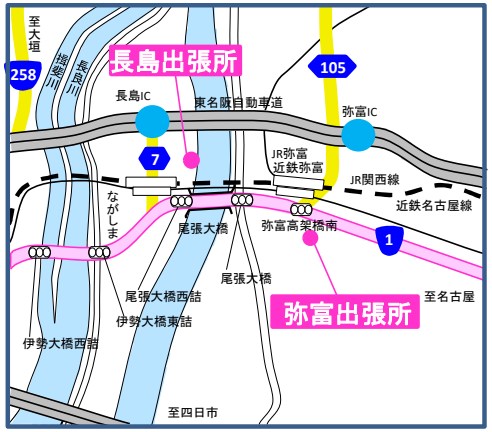
木曽川下流河川事務所について

位置図



木曽川下流河川事務所
〒511-0002
三重県桑名市
大字福島465
TEL:0594-24-5711(代表)

桑名流域治水出張所
〒511-0002
三重県桑名市
大字福島465
TEL:0594-23-6013



長島出張所
〒511-1112
三重県桑名市
長島町大倉17-52
TEL:0594-42-0257

弥富出張所
〒498-0021
愛知県弥富市
鯏浦町東前新田122-2
TEL:0567-67-0229

海津出張所
〒503-0647
岐阜県海津市
海津町東小島23
TEL:0584-53-0483

令和６年度の組織図

- 事務所
  - 事務所長
  - 総務グループ長（副所長（事務））
  - 工事グループ長（副所長（工事））
  - 公園・防災グループ長（副所長（公園・防災））
  - 流域治水グループ長（総括保全対策官）
  - 総務グループ
    - 総務課 TEL:0594-24-5711
    - 経理課 TEL:0594-24-5712
    - 用地課 TEL:0594-24-5713
    - 占用調整課
      - 占用調整室
      - 不法係留船対策室
      - TEL:0594-24-5718
  - 工事・管理グループ
    - 工務課
      - 国土強靭化企画室
      - 事業推進室
      - 河川改修室
      - TEL:0594-24-5714
    - 管理課
      - 河川管理室
      - 機械インフラ整備室
      - TEL:0594-24-5717
  - 流域治水グループ
    - 流域治水課
      - 流域治水企画室
      - 広域避難実現室
      - グリーンインフラ整備室
      - TEL:0594-24-5715
  - 公園・防災グループ
    - 河川公園課
      - 公園整備室
      - 公園利用活性化室
      - TEL:0594-24-5719
    - 防災情報課
      - デジタルインフラ整備室
      - TEL:0594-24-5721
  - 桑名流域治水出張所
    - 揖斐川左岸側5.4k-160mから12.4k+98m
    - 揖斐川右岸側-0.6k-132mから24.8k+50m
    - 多度川左右岸0.2kから1.8k
    - 肱江川左右岸0.2kから2.0k
  - 弥富出張所
    - 木曽川左岸側-2.0k-162mから22.8k+90m
  - 長島出張所
    - 長良川左岸側-1.0kから24.4k+113m
    - 木曽川右岸側0.0k-55mから24.4k
  - 海津出張所
    - 揖斐川左岸側12.4k+98mから26.8k
    - 長良川右岸側12.4k+98mから30.2k

国土交通省 中部地方整備局
木曽川下流河川事務所

YouTube

国土交通省
川の防災情報

※2024.5.20修正